allcinema

アルファヴィル（1965）

ALPHAVILLE
ALPHAVILLE, UNE ETRANGE AVENTURE DE LEMMY CAUTION

メディア　映画
ジャンル　ＳＦ
製作国　フランス／イタリア
色彩　B&W
時間　100分
初公開日　1970/05/30
公開情報　ＡＴＧ
リバイバル　1994/08［ウィズダム］

【解説】
製作当時から２０年の後、１９８４年。活劇シリーズ物のヒーロー左利きの探偵レミー・コーション（コンスタンティーヌ）は星雲都市アルファヴィルに潜入する。と言っても、全ては地球上の事物を使ってハードボイルド映画風に語られ、これは一つの知的なパロディなのだと察知させる。ただ、住民のすべてが記号化され、個人の自由が剥奪されている所にＳＦ的恐怖が生じる。レミーはブラウン教授を救い、行方不明のアンリを探す任務にある。教授はこの町を司るコンピューター、アルファ６０の開発者。その娘ナターシャ（カリーナ）とレミーは親密になるが、彼女は他の住民と同じく愛を感じない。そうした人間的感情を削除されているのだ。レミーも逮捕されるが、教授を殺しアルファ６０を破壊、ナターシャを連れ地球へと脱出する。冷ややかな表情が印象的なカリーナ。最後、“愛”を口にすることで微かな微笑みを浮かべるのだった。教授を、かつて亡命科学者役が専売特許だったタミロフが演じるのもアメリカ映画への一つのオマージュで、コンスタンティーヌのレミーは後に同じくゴダールの「新ドイツ零年」によって苦渋に満ちた甦りを果たす。

【クレジット】

監督	ジャン＝リュック・ゴダール	Jean-Luc Godard	
製作	アンドレ・ミシュラン	Andre Michelin	
脚本	ジャン＝リュック・ゴダール	Jean-Luc Godard	
撮影	ラウール・クタール	Raoul Coutard	
音楽	ポール・ミスラキ	Paul Misraki	
出演	エディ・コンスタンティーヌ	Eddie Constantine	レミー・コーション
	アンナ・カリーナ	Anna Karina	ナターシャ
	エイキム・タミロフ	Akim Tamiroff	アンリ・ディクソン
	ハワード・ヴァーノン	Howard Vernon	ブラウン教授（ノスフェラトゥ）
	ラズロ・サボ	László Szabó	
	クリスタ・ラング	Christa Lang	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.